

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年5月21日(2020.5.21)

【公開番号】特開2018-175451(P2018-175451A)

【公開日】平成30年11月15日(2018.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-044

【出願番号】特願2017-79968(P2017-79968)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

【手続補正書】

【提出日】令和2年4月7日(2020.4.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入賞装置および多数の障害釘を設けてなる遊技盤の外周が枠体によって覆われているとともに、その枠体の前面に、遊技の内容に応じて発光態様を変化させる発光部材が設けられている一方、

遊技者が操作可能な操作手段が設けられており、

前記操作手段の操作に応じて、前記遊技盤の盤面に対して直交する方向への前記発光部材の発光輝度を調整可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記発光部材が、発光体と、前記発光体の前面を覆う遮蔽板とを有しているとともに、前記遮蔽板が所定方向へスライド可能であり、

前記遮蔽板をスライドさせることによって、前記発光部材の発光輝度を調整可能であることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記発光部材が、発光体を基板上に設置したものであり、

その基板を回転させることによって、前記発光部材の発光輝度を調整可能であることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

かかる本発明のうち、請求項1に記載された発明は、入賞装置および多数の障害釘を設けてなる遊技盤の外周が枠体によって覆われているとともに、その枠体の前面に、遊技の内容に応じて発光態様を変化させる発光部材が設けられている一方、遊技者が操作可能な操作手段が設けられており、前記操作手段の操作に応じて、前記遊技盤の盤面に対して直交する方向への前記発光部材の発光輝度を調整可能であることを特徴とするものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項2に記載された発明は、請求項1に記載された発明において、前記発光部材が、発光体と、前記発光体の前面を覆う遮蔽板とを有しているとともに、前記遮蔽板が所定方向へスライド可能であり、前記遮蔽板をスライドさせることによって、前記発光部材の発光輝度を調整可能であることを特徴とするものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項3に記載された発明は、請求項1に記載された発明において、前記発光部材が、発光体を基板上に設置したものであり、その基板を回転させることによって、前記発光部材の発光輝度を調整可能であることを特徴とするものである。